

# 全議員北海道3町を視察 (7月13~15日)

## 今金町議会を視察して

議会百周年記念事業で特別委員会を設置。議会活動のあり方や町づくりのあり方等をテーマに、町民との意見交換会開催し、「今金町議会基本条例」を制定。

議長のあいさつのなかにも条例を遵守し、不偏不党・公正無私の立場を堅持しながら全議員が一丸となり、議員自らの綱紀粛正に努め、町民に信頼される議会運営をしているとのことでした。

私たちが当町にあった基本条例の制定に向け勉強していきます。(青木 記)

## ニセコ町議会を視察して

基幹産業である農業と観光の町で豊かな自然や、水環境に調和した「住むことが誇りに思えるまちづくり」に取り組んでいました。特にまちづくりについては、全国的に名を知られていて、若い人材育成・アパート整備・水源を守る・森林売買にかかわる悪徳業者の規制などに取り組んでいる説明を受けました。それに、スキーをはじめ乗馬やカヌー、ラフティングなど自然の中でできる豊富なアウトドアなどがさかに行われていました。目を引いたのは、海外からの観光客がそのまま町に住みつく方がいるとのことでした。(関 記)

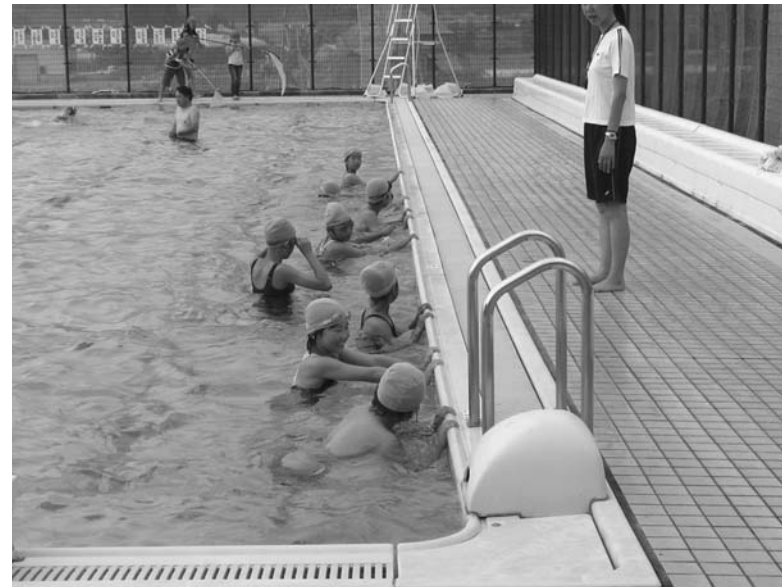
## 洞爺湖町議会を視察して

洞爺湖町は、北海道洞爺湖サミットでも知られる町です。今なお勢いよく噴気を上げている有珠山。

町では町民の生命、身体及び財産を災害から保護するため詳細な地域防災計画を策定していました。なかでも防災業務を迅速かつ的確に実施するため、町民に対する公聴活動・自助・共助・災害時用援護支援制度の取り組み方が印象的でした。(星川 記)



洞爺湖町議会を視察



誰しもが望む自校のプール (南小プール)



遠藤 宏司 議員

平等な教育環境をつくることは行政の義務

統合で教育環境が良好になったところと劣悪になったところがある。悪化したところは改善すべきではないか。水泳の授業はスイミングスクールに委託するとしても、夏休みに子どもが水に親しみを、水中で体を動かすことを学ぶためのプールを設置するべきと思うがどうか。財源がないとして議員や教育委員、PTAを黙らせるやり方はすべきでない。

町長 教育環境の整備は教育委員会の考えを尊重します。多額の費用を要し決断できる状況ではありません。自校にプールの

設置は誰しも望むところですが、財政当局は現在の財政状況では難しいと判断しています。

横山地区の流雪溝整備を議決どおりに進めるべき

町長 前年度からの繰り越しと今年度の予算が議決されている流雪溝整備事業は、発注が遅れ事業規模も縮小している。町の重要事業だが、亀井田地区や今宿地区の工事着工がさらに遅れるのではないかと。議決どおりに事業の進捗をはかるべきでは。

放射能から町民の命と健康をどう守る

村山市富並の「やまがたグリーンパワー」で放射能に汚染された震災ガレキの木質物を焼却している。地形から大石田町民が排気や排水の影響を



安全操業しているやまがたグリーンパワー (村山市富並)

町長 月2回、村山市との境界、田沢・新山寺公民館を対象に空間放射線の測定をおこない万全を期しています。

北小学校にプールの設置を  
町長：利用方針が確定されない現状では決断できない